

大阪 PCB 廃棄物処理事業だより (No.46)

◎PCB 廃棄物の処理状況について

操業開始（平成18年10月）から平成28年6月30日までの処理実績は下表のとおりです。

処理状況 対象物	処理実績（※登録台数比率）	
	近畿2府4県【総数】	大阪市【内数】
トランス類	2,432台（76%）	1,140台（88%）
コンデンサ類	62,160台（85%）	12,366台（91%）
PCB油類	1,211本（67%）	492本（91%）

※登録台数は平成28年3月31日現在の数値。

◎消防訓練の実施について

5月26日、此花消防署のご協力を頂き、東棟3階の中間処理室で火災が発生したとの想定で消防訓練を行いました。

火災発生後直ちに小型消火器を使った消火活動を行うが鎮火に失敗、初期消火活動中に突起物に躓き転倒・捻挫した1名の負傷者を救出し建物の外に搬送、火災現場から全員を避難させた後、固定粉末消火設備を使って消火を行うという訓練を実施しました。

訓練終了後、対策本部、指揮本部の置かれた中央制御室及び火災現場で訓練に立ち会って頂いた消防署の方からは、テキパキとした動きであり良い訓練であったが、負傷者の状況も中央制御室からきめ細かく場内に放送すべきとのご指摘も頂きました。

今後もこのような訓練を定期的に行い、万が一の事故・災害に備えてまいります。



◎安全教育の実施について

6月23日の安全教育では、熱中症対策の講義及びAED（自動体外式除細動器）の操作訓練を行いました。

AED操作訓練では、「心肺蘇生法」の講習修了者5名の担当者が講師となり、心肺蘇生法及びAEDの使用方法についての講習と、救急患者に遭遇したケースを想定して訓練を行いました。救助に当たっては、周りの人たちに声をかけ協力を求めることやAEDの手配、その間の消防署（119番）への通報、心臓マッサージによる対処などの重要性を学びました。



◎緊急時対応訓練の実施について

今年度は「漏洩」をテーマとして毎月1回緊急時対応訓練を実施しています。5月6日には平日の夜間に地下タンクから漏洩したとの想定で実施しました。

この訓練では、夜間という想定のために投光器を使い、また、地下にタンクがあることから酸素濃度計やガス検知器による測定により作業環境の安全を確認した後、吸着マットによる漏洩物の回収や分析のためのサンプリングなどの作業を行いました。

今回の夜間を想定した訓練は、限られた人員の中で行いましたが、これまでも毎月このような訓練を実施していますので、従業員の対応能力が向上してきていることが確認できました。



◎施設見学の状況について

当施設への見学者は、操業開始以降、平成28年6月30日現在で10,152名(1,339団体)となっています。平成28年4月から6月の見学者数は、以下の皆様をはじめ計70名(15団体)でした。

- 5月12日 専門学校の皆様 (19名)
- 5月16日 自治体の環境担当職員の皆様 (11名)
- 6月16日 電気工事会社社員の皆様 (10名)



☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

当社のホームページをご参照下さい。また、予約見学時は総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学・西棟1階情報公開ルーム(月～金曜日の午前10時から午後4時まで)
- ・予約見学・西棟1階情報公開ルーム、見学者ホールなど
毎週火、木曜日(午前10時から・午後2時から)

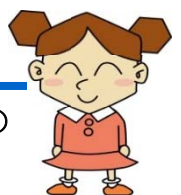
【問い合わせ】 中間貯蔵・環境安全事業(株)大阪PCB処理事業所

TEL: 06-6468-0575

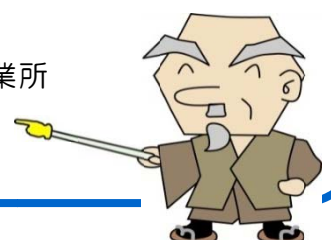
ホームページ: <http://www.jesconet.co.jp>



洲男(しまお)



舞子(まいこ)



べん蔵(べんそう)



【発行】 中間貯蔵・環境安全事業(株) 大阪PCB処理事業所
総務課/安全対策課/運転管理課 06-6468-0575
営業課(弁天事務所) 06-6575-5575